

5月は行楽シーズン。混雑しますが、時間と心に余裕をもって、事故のない楽しいドライブの思い出を作ってください。

スマートフォンでQRコードを読み込むと、DVDと同じ映像をインターネット経由でご覧いただけます。

この用紙は両面印刷でご使用ください。

(表)



危なかった！！

この映像の訴求ポイントは…

- ◎車列の切れ目からの飛び出しに要注意！
- ◎信号のない横断歩道の通過は徐行が鉄則です。

類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。



あわやサンキュー事故

この映像の訴求ポイントは…

- ◎相手に悪いと焦る気持ちが「サンキュー事故」を引き起こす！
- ◎譲ってもらったときこそ念入りな安全確認を。

類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。



バスの陰から人が出てくるのも「出会い頭」のうち

この映像の訴求ポイントは…

- ◎停車したバスの追い越しは徐行が鉄則。
- ◎横断歩道手前（30メートル）の追い越しは禁止。

類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。



一旦停止をしていれば

この映像の訴求ポイントは…

- ◎見通しの悪い交差点は徐行と一時停止が鉄則。
- ◎シートベルトとチャイルドシートでもらい事故対策を！

類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。



あっぶねえ…

この映像の訴求ポイントは…

- ◎進路変更時はミラーだけでなく必ず目視で確認を！
- ◎併走車の前にも注意を払いましょう。

類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。

【コラム】夏前の涼しい季節でも油断禁物…車内での熱中症にご注意を！

うららかな春から初夏の気配も感じるこの頃は、暑くなく、寒くもなく、過ごしやすい季節ですね。この時期、お子さんを連れて家族でドライブにでかける方も多いことと思います。この時期に注意したいのは車内温度。涼しいからといって、子供を車内に寝かしたままにするのは危険です。外では少し肌寒く感じるほどでも、直射日光があたると、車内温度は急上昇します。

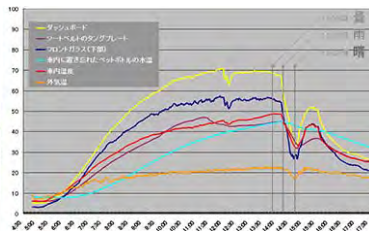
涼しくて天気の良い日に車内温度がどれくらいまで上がるかJAFがテストしたときは、最高気温が23℃と過ごしやすい1日だったにもかかわらず、車内温度は50℃近くまで上昇。車内に置いた缶入り炭酸飲料が破裂してしまいました。

子供を寝かしたままパチンコ…は論外としても、お店の駐車場で子供が寝ているうちにちょっと買い物を…といったことは皆さん経験がありそうです。しかし、短時間だから安心というわけでもありません。専門家によると、赤ちゃんは一見気持ちよく寝ているように見えても、体内では大人が小走りしている時と同じくらいの代謝をしているそうです。春先の車内でスヤスヤと寝ていても、10分程度の短時間のうちに重篤な症状になる恐れがあるということです。

実際、車の鍵を無くしてしまい時間が経過、子供がぐったりし始めたために、やむなく窓ガラスを割って車内の子供を救助した事例もあります。鍵を置いたまま子供がドアロックしてしまったなど、意図しないも閉じ込みもあります。

予め時間の余裕があれば、多くの無理や危険は避けることができます。ドライブに最適な春の季節。時間に余裕をもった安全で楽しいドライブをご家族とお楽しみください。

☆春先の車内温度のテスト結果は下記のJAFホームページでご覧いただけます。



<http://www.jaf.or.jp/eco-safety/safety/userstest/temperature/detail1.htm>



涼しいからといって油断は禁物…。
車の中は高温になることも。

この用紙は両面印刷でご使用ください。

(裏)